

職員紹介



事務

平成17年度入庁
誘致推進課クルーズ船誘致担当係長

佐溝 宏章



Q1：現在の業務内容

A1：クルーズ船誘致担当では、クルーズ船の名古屋港への寄港回数を増やすために、船会社に対しての誘致活動や、クルーズ船が寄港した際はその受け入れを行っています。観光振興や地域経済の活性化に寄与する重要な仕事です。

Q2：部署異動を経験して

A2：これまで内部管理業務、広報・イベント業務、名古屋港水族館での営業・館内管理業務、にぎわい施設の管理業務などを経験しました。異動を重ねる毎に、それぞれの部署で得た知識やスキルが経験値となり、自分自身の財産となっていることを実感しています。

Q3：名古屋港管理組合の職員として働くことの魅力

A3：アットホームな組織で、スケールの大きい仕事ができることです。職員数は600名ほどなので、顔なじみが多く、風通しの良い職場です。また、仕事は日本を代表する名古屋港の看板を背負っての仕事となるため、その一つ一つに責任とやりがいを感じることができます。



事務

令和5年度入庁
総務課法規係

古田 明子



Q1：現在の業務内容

A1：法規係では、本組合や外郭団体の業務に関する法律相談、契約書等の書面審査、条例や規則の改正時における法規審査を行っています。名古屋港の多岐にわたる業務を正確な法的視点からサポートできるよう、日々の学習は欠かせません！

Q2：名古屋港管理組合を志望した動機

A2：元々公務員志望でしたが、大学では国際法を専攻したこともあり、国際的な仕事もしたいと考えたことがきっかけです。地元を愛しながらも日本と世界を繋ぐ重大任務を担う名古屋港での仕事には、唯一無二の魅力を感じました。

Q3：職場の雰囲気

A3：穏やかな方が多いため、悩みをすぐに相談できる雰囲気で、一人でできないことはみんなでやろうというチーム力もあります。困ったときにサッと助けてくださる上司や先輩方が隣にいてくださるのはとても心強いです。



事務

令和4年度入庁
港営課規制係

征矢野 友菜



Q1：現在の業務内容

A1：規制係では、名古屋港の陸域・水域にかかる様々な規制に対する許可を行うための申請受付窓口をしています。業者の方と電話や対面でやり取りを行うことも多くあり、業務を通して名古屋港の今を知ることができます。

Q2：新人時代の思い出

A2：名古屋港の魅力を紹介するお知らせ隊の活動で、「SDGs AICHI EXPO」に参加し、来場者の方に名古屋港のCNPの取り組みについて説明を行いました。入庁して半年程度の時、浅識な中苦労しましたが、イベントを通して自らも勉強でき有意義な体験でした。

Q3：一緒に働きたい職員または目標としている職員

A3：相手の立場に立って考えられる人と働きたいです。申請手続きの説明をする際、形式的な説明一辺倒ではなく、相手に合わせて対応する必要があります。また、他課の人と連携し業務を行うことも多くあるため、相互に理解しあう姿勢があると業務を円滑に行えるとと思います。



土木

平成23年度入庁
企画調整室企画担当主査

寺戸 裕二



Q1：現在の業務内容

A1：企画担当では、中・長期的な視点における名古屋港の構想の検討や港湾物流に関する動向調査・研究などを行っています。私は、港湾関係の方々との議論しながら、名古屋港の港湾物流をより効率化するためのデジタル化の取組について検討しています。

Q2：一緒に働きたい職員または目標としている職員

A2：公務員の仕事は調整事が多く、調整力を身につける前提として「話す・伝える力」がすごく大事だと感じています。自身も精進の毎日ですが、発言することに臆せず積極的にチャレンジする職員と一緒に働きたいと思っています。

Q3：部署異動を経験して

A3：現在までに4回の部署異動を経験し、工事の発注・施工管理、公有地の開発、港湾物流のデジタル化の取組など、幅広い業務に携わってきました。公務員の中でも港をフィールドに色々な仕事ができること、業務によって海外港湾の視察・研修の機会もあること、その度に幅広い人脈ができることは、本組合ならではのと思っています。



土木

令和5年度入庁
総合開発課中川運河担当

山内 まこ



Q1：現在の業務内容

A1：中川運河担当では、平成24年に策定した『中川運河再生計画』に基づき、うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河への再生を目指し、多くの関係者と協力しながら様々な取り組みを進めています。

Q2：職場の雰囲気

A2：和やかで、明るい雰囲気の会話が聞こえてくるような職場です。色々な課の人と進めていく仕事が多いですが、皆さん優しく、分からないことや困っていることも相談しやすい環境なので、とても助かっています。

Q3：やりがいを感じた仕事、苦労したこと、印象に残っている仕事

A3：策定から10年が経過した『中川運河再生計画』の最新版を策定したことです。多くの分野・関係者と関わることになりとても苦労しましたが、その分学べることも多く、公表後の充足感もあわせて印象に残っています。



建築

令和4年度入庁
施設事務所建築係

鈴木 恵人



Q1：現在の業務内容

A1：工事の設計業務と施工管理を主に行っております。具体的な工事内容は、水族館や上屋倉庫の改修、緑地整備、解体工事などがあります。これらの多様な工事に必要な知識を身につけることも業務の1つです。

Q2：やりがいを感じた仕事、苦労したこと、印象に残っている仕事

A2：特に印象に残っているのは、最初に担当した解体工事です。ガーデンふ頭内の工事ということで、一般のお客様への配慮等の調整に苦労しました。様々な方に助けをいただきながら、無事工事を終えることができました。

Q3：名古屋港管理組合の職員として働くことの魅力

A3：仕事の幅を広げられることだと思います。工事に関する業務だけではなく、港湾計画に関わる業務にも携わる機会があるため、専門分野の視野を広げられます。また、港湾という特殊な環境下で、経験が積めることも他では無いので、魅力だと感じます。